

宝塚のカミキリ 2 種

新 家 勝

筆者は宝塚市内で50種ばかりのカミキリムシを採集しているが、市内であまり見かけない2種について報告させていただく。

1. *Ceredium sinicum* White テツイロヒメカミキリ

1984. 6. 30 宝塚市安倉北4丁目 安倉上池 1♀

天王寺川からの取水路で溜まり水にはまり、もがいていたもの。

大阪府下箕面方面での記録はかなりあるそうだが、県下での記録はどうもないようである。

2. *Rhaphuma quinquefasciata* Castelnau et Gory ヨツスジトラカミキリ

1988. 7. 28 宝塚市安倉北4丁目 安倉上池

キクイモの葉上にいたもの

淡路島、川西市、伊丹市、神戸市烏原水源池など県下での記録は多いが、市内での記録はまだないようである。

なお、テツイロヒメカミキリを同定していただいた東 正雄先生と近郊での記録についてご教示いただくとともに、本誌への報告をお奨めいただいた高橋寿郎、小田中 健の両氏に厚くお礼申し上げます。

アカクビホシカムシ兵庫県南部の記録

沢 田 和 宏

兵庫県のカッコウムシ類については高橋寿郎氏が「IRATSUME No. 6」(1982)に16種をまとめておられる。

そのうちアカクビホシカムシ *Necrobia ruficollis* FABRICIUS の記録は、兵庫県中部の氷上郡(1958)、ならびに北部の出石郡但東町(1963)の文献記録2例だけが報告され採集例は少ないようである。